

10月園だより

令和8年10月1日

目黒区立駒場保育園 園長



保護者の皆様は折り紙で作る『パクパク』をご存じでしょうか。4歳児クラスに行くと数人の子が、大きな目にまつ毛が描かれた実にかわいらしい顔型に仕上がった『パクパク』に指を入れて動かして遊んでいました。「可愛いもの作ったね」と近くに行き、やり取りを聞いていると

「歯がぐらぐらしてきて・・・」「抜けそうですね」と話しています。よく見るとパクパクを広げた中に、歯に見立てられた丸がたくさん描かれ「あっ、歯が抜けました」と紙で丸めた小さい塊をポロンと落として遊んでいました。

個人差はありますが、乳歯から永久歯に生え変わる時期は早いと満5歳を過ぎたころからです。4歳児クラスでも歯が抜けた子が見られ始めました。子どもたちは歯が抜けた子に「歯が抜けたんだね」と言いながら口元を食い入るように見たり、「歯が抜けたら枕の下に置いて歯の妖精さんに届けるの」と話したりしています。友達の目に見える成長の証に憧れを抱きつつ日常の遊びの中に面白おかしく取り入るこの場面から、改めて子どもたちの発想の豊かさや柔軟性を学びました。その後、子どもたちとパクパクを動かしながら「わあー本当に歯が抜けたね。びっくりだね」と一緒に笑い合いました。改めて「遊び名人」の子どもたちと共に楽しみながら、保育を進めていきたいと思えます。

今月は運動会を開催します。子どもたちの成長した姿を保護者の皆様と一緒に喜び合いたいと思います。お忙しいとは思いますが、ご参加のほどよろしくお願いいたします。

今月の予定

内科健診

運動会

2歳～5歳児クラス

0歳～1歳児クラス自由参加

芋堀り遠足

4・5歳児クラス

幼児お楽しみ会

3・4・5歳児クラス

避難訓練 身体計測

<お知らせ>

乳児医療証のコピーの提出をお願いします。

鼻についての話をしました

5歳児クラスで鼻はどのような役割があるのか聞くと「息をスウハア（吸う・吐く）する」「においをかぐ」と返答してくれます。その後、鼻の中の絵を見ながら「鼻をほじりすぎた時、鼻血がどこから出ているのか」「匂いを感じる部分」を説明すると真剣な表情で聞いていました。また、なぜ鼻をかむのか聞くと「鼻水出ていると、かっこ悪い」「バイキンを流す」などいっています。実際に鼻かみの練習をすると、口を閉じることが難しく「あれ、出来ない」といいながらも繰り返しチャレンジしていました。健康教育の中で体のことを学ぶだけではなく「自分で考えた事を発言する姿」に成長を感じました。

今年度も3歳児クラスから生活リズム・体について・手洗い方法・メディア等について話をしてきました。今後の子どもたちの「心と体の成長」につながると良いと思っています。 看護師



★体を動かすって楽しい★

<ホール・廊下>

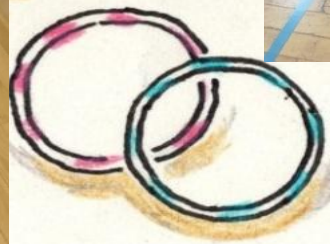
大きい布

通称“メリーゴーランド”です。回転する布の上に座って、倒れないように体幹を使いながら楽しんでいます。



フープ

両手で握り引っ張ってもらうとまるで飛んでいるようです。手指の握力を高め、全身の筋力やバランス感覚を養います。



パック車

跨いで乗ったり、両足で床を蹴ったりして進みます。また、後部を両手で押して進むこともあります。



ビーム

一本橋を渡るように両手を広げて、バランスをとりながら進みます。



全身を使って

子どもたちが作った長いトンネルをくぐり抜けます。トンネル役も崩れないように全身に力が入ります。

